

田辺三菱製薬株式会社

2015年度第1四半期 決算概要

(2015年4月1日～2015年6月30日)



田辺三菱製薬

2015年7月31日

取締役 執行役員 経理財務部長

田原 永三

売上高

985億円（対前年同期比 +4.2%）

営業利益

227億円（対前年同期比 +66.2%）

親会社株主に帰属する
四半期純利益

149億円（対前年同期比 +55.2%）

トピックス

- ◆ 「ジレニア」「インヴォカナ」が伸長、ロイヤリティ収入は162億円（前年同期比71%増）
- ◆ 「レミケード」について、川崎病に関する適応追加を申請（5月）
- ◆ 「タリオン」について、小児適応追加に関する承認を取得（5月）
- ◆ 「ラジカット」について、ALSの適応追加に関する承認を取得（6月）
- ◆ 「レミケード」について、乾癬における用法・用量の変更（増量）を申請（7月）

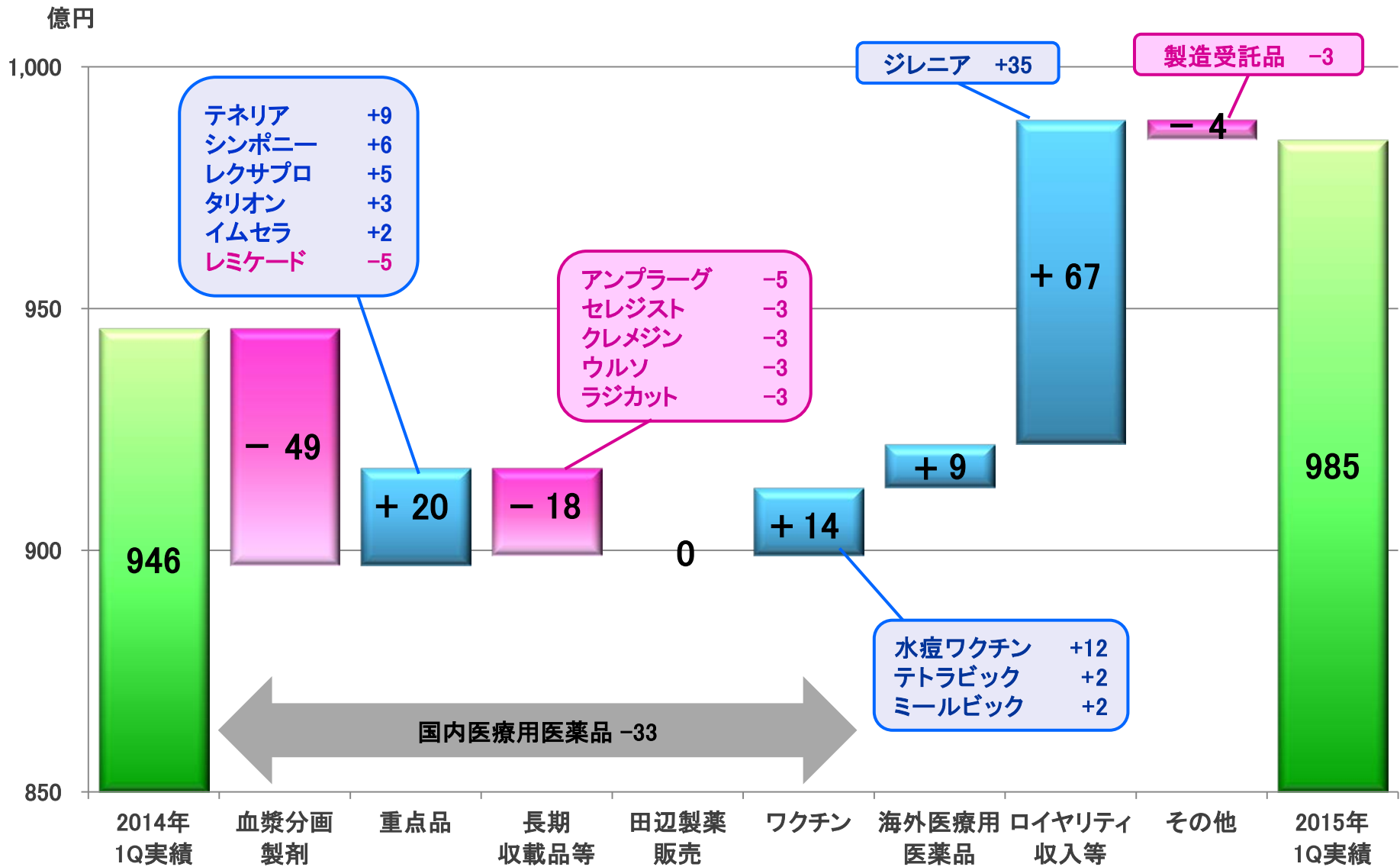
2015年度第1四半期 決算概要

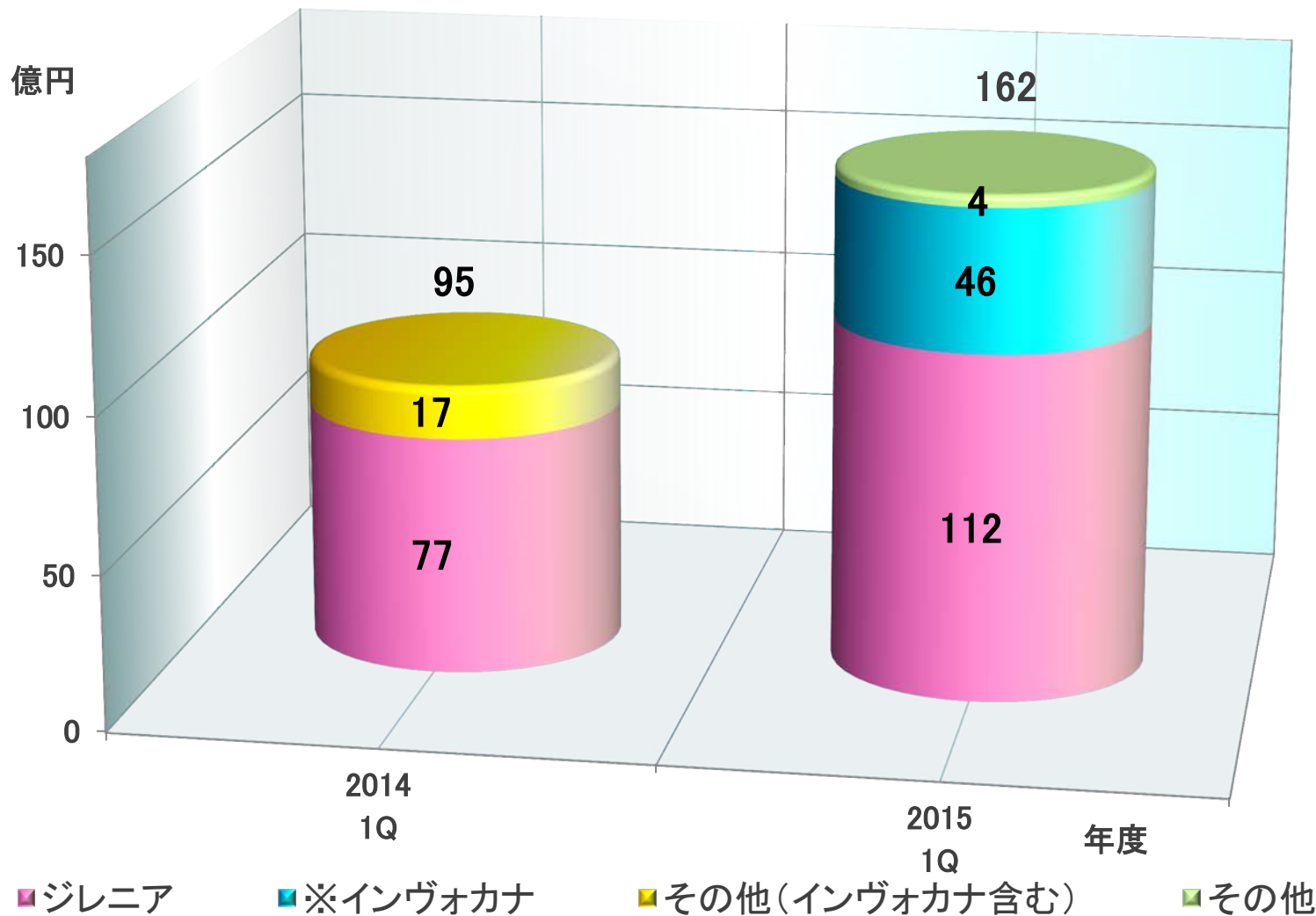
	2015年度	2014年度	増減		※上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	985	946	+39	+4.2	1,915	51.4
売上原価	355	392	-37	-9.3	705	50.4
売上原価率	36.1%	41.4%			36.8%	
売上総利益	630	554	+76	+13.7	1,210	52.0
販管費	402	417	-15	-3.5	930	43.2
営業利益	227	137	+91	+66.2	280	81.2
経常利益	226	146	+81	+55.5	280	80.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	149	96	+53	+55.2	190	78.3

※上期予想:2014年度決算発表時(2015年5月8日)公表

売上高の増減

【2015年度第1四半期 決算概要】





※単剤および合剤の合計

売上原価・販管費

【2015年度第1四半期 決算概要】

	2015年度	2014年度	増減		※上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	985	946	+39	+4.2	1,915	51.4
売上原価	355	392	-37	-9.3	705	50.4
売上原価率	36.1%	41.4%			36.8%	
売上総利益	630	554	+76	+13.7	1,210	52.0
販管費	402	417	-15	-3.5	930	43.2
研究開発費	155	163	-9	-5.4	395	39.1
人件費	112	111	+1	+0.7	230	48.7
のれん償却額	26	27	-1	-2.4	53	49.7
その他	109	115	-6	-5.2	252	43.4
営業利益	227	137	+91	+66.2	280	81.2

※上期予想:2014年度決算発表時(2015年5月8日)公表

営業外損益・特別損益

【2015年度第1四半期 決算概要】

	2015年度	2014年度	増減		※上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
営業利益	227	137	+91	+66.2	280	81.2
営業外損益	-1	9	-10			
経常利益	226	146	+81	+55.5	280	80.9
特別利益	-	6	-6			
関係会社株式売却益	-	6	-6			
特別損失	-	2	-2			
投資有価証券評価損	-	1	-1			
米国AWP訴訟和解金	-	1	-1			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	149	96	+53	+55.2	190	78.3

※上期予想:2014年度決算発表時(2015年5月8日)公表

開発パイプラインの進捗

A decorative horizontal bar with a blue-to-teal gradient, starting as a solid blue bar on the left and fading into a light teal gradient on the right.

開発パイプラインの主な進捗

(2015年5月8日以降の進捗)

New Value Creation



田辺三菱製薬

	製品名/ 治験コード	機序(予定適応症)	地域	P1	P2	P3	申請	承認
自社開発	タリオン	選択的ヒスタミンH1受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤 (小児・アレルギー性鼻炎) (小児・蕁麻疹、皮膚疾患に伴うそう痒)	日本					
	ラジカット/ MCI-186	フリーラジカル消去剤 (ALS)	日本					
			韓国					
	レミケード	抗ヒトTNF α モノクローナル抗体 (難治性川崎病) (乾癬増量)	日本					
			日本					
MT-1303	S1P受容体機能的アンタゴニスト (クローン病)	日・欧						

*New **Value** Creation*

「新たな価値を創造しつづける企業」へ

補足資料



セグメント別売上高

	2015年度	2014年度	増減		※上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	985	946	+39	+4.2	1,915	51.4
(うち海外売上高)	(222)	(148)	(+74)	(+50.2)	(472)	(47.1)
医薬品事業	984	944	+39	+4.2	1,913	51.4
国内医療用医薬品	743	775	-33	-4.2	1,408	52.7
ロイヤリティ収入等	162	95	+67	+70.9	339	47.8
海外医療用医薬品	62	53	+9	+17.1	134	46.2
一般用医薬品	12	12	0	-4.0	21	55.5
製造受託品	6	9	-3	-37.8	11	51.5
その他	1	1	0	-16.8	2	52.0

※上期予想:2014年度決算発表時(2015年5月8日)公表

国内医療用医薬品 重点品売上高

New Value Creation

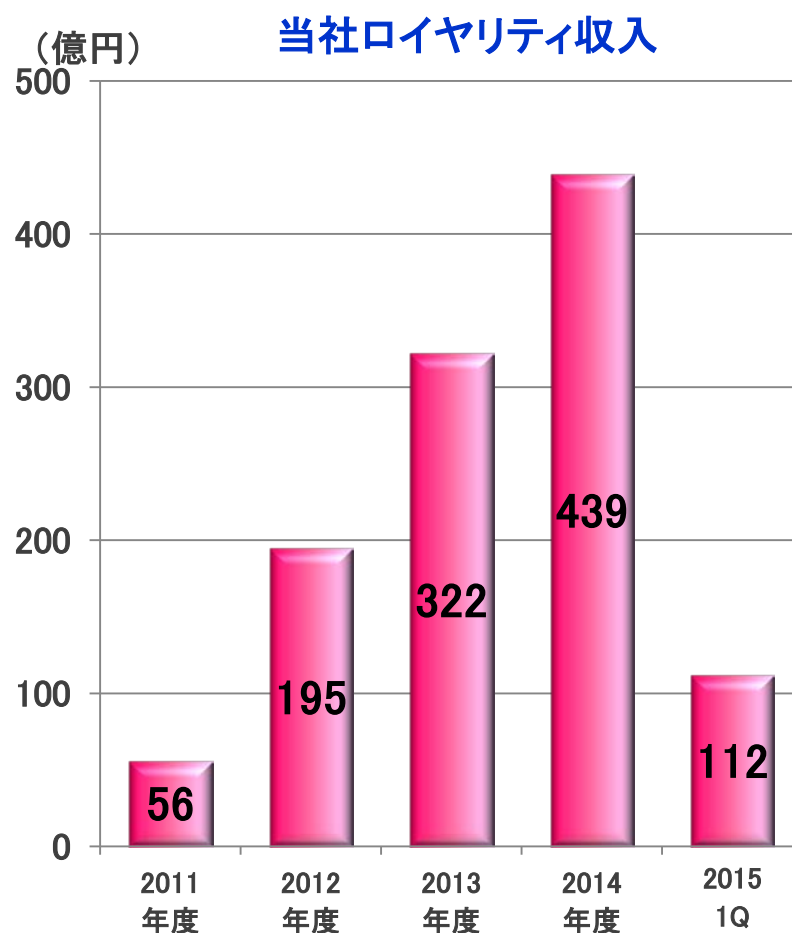
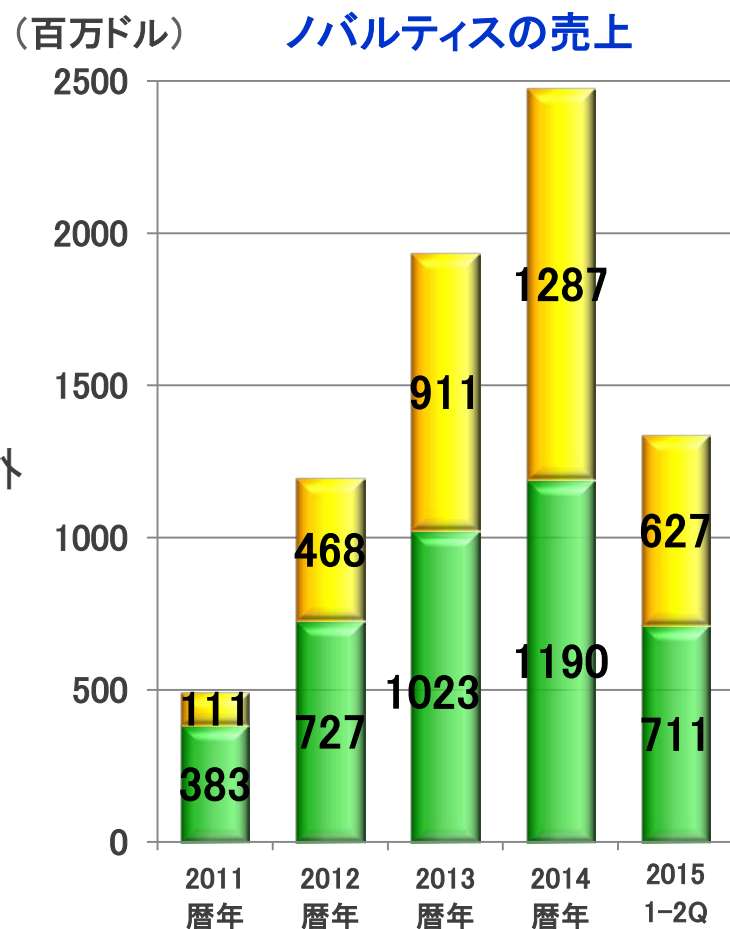
【2015年度第1四半期 補足資料】



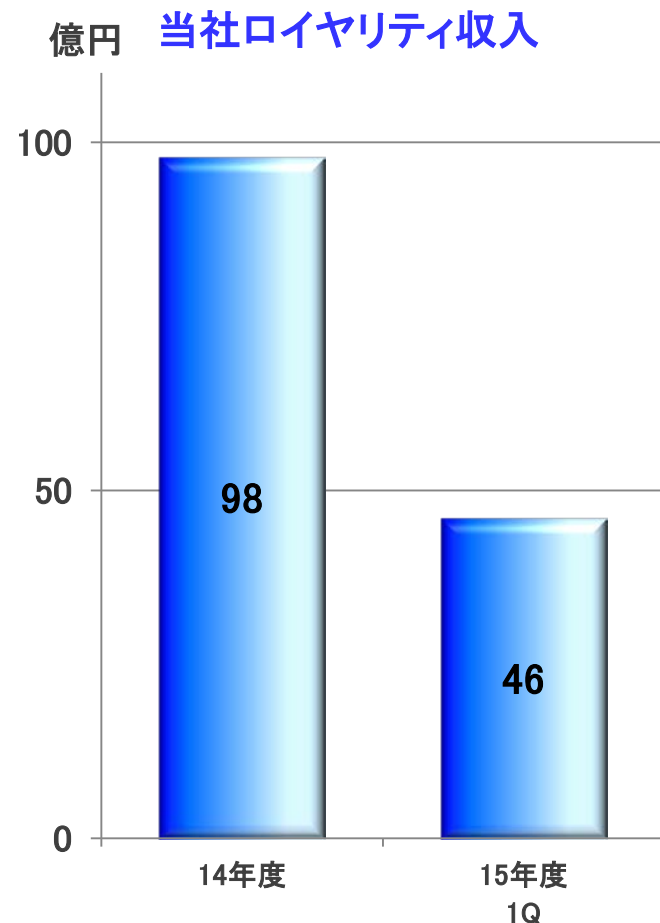
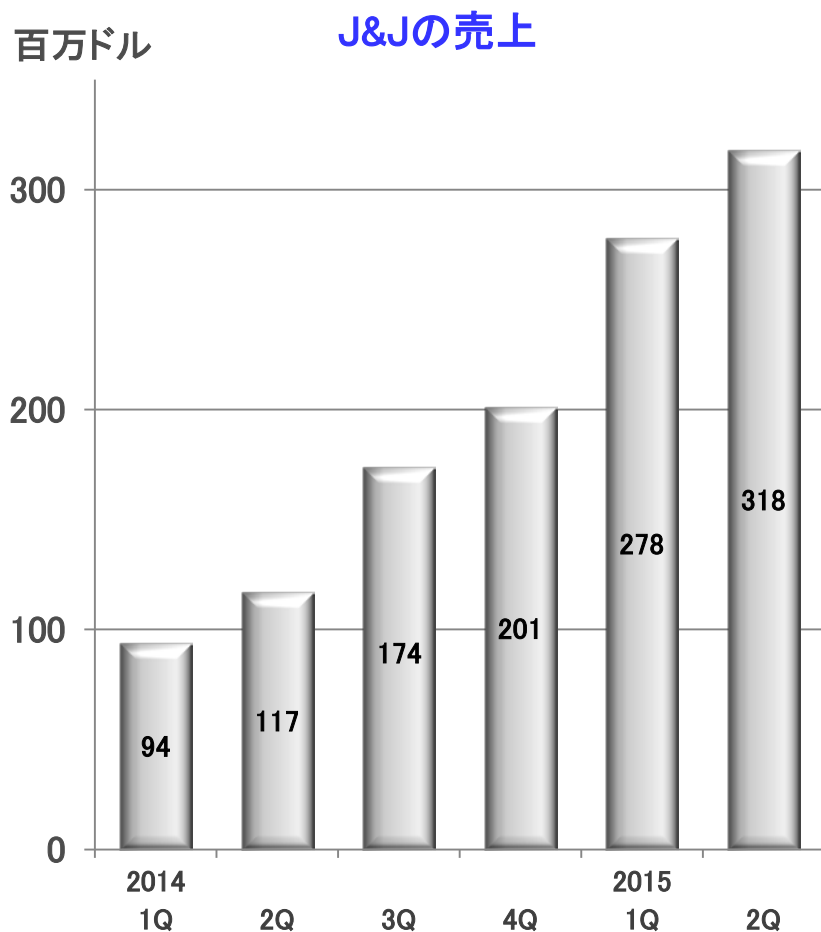
	2015年度	2014年度	増減		※上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
レミケード	169	173	-5	-2.8	356	47.4
タリオン	36	33	+3	+9.5	64	55.6
シンポニー	30	25	+6	+22.7	62	48.7
レクサプロ	21	17	+5	+27.3	41	52.1
テネリア	20	11	+9	+82.5	45	45.3
イムセラ	10	7	+2	+33.2	18	53.9
カナグル	0	-	0	-	8	0.8
重点品合計	286	266	+20	+7.6	594	48.1
テトラビック	19	18	+2	+8.5	34	56.8
水痘ワクチン	18	6	+12	+186.5	23	77.7
ワクチン合計	63	49	+14	+27.9	106	59.3
重点品・ワクチン合計	349	315	+34	+10.7	700	49.8

※上期予想:2014年度決算発表時(2015年5月8日)公表

- ◆ ノバルティスの2015年第2四半期の累計売上高は1,388百万ドル(前年同期比+16%)
- ◆ 当社第1四半期のロイヤリティ収入は112億円



- ◆ J&Jの2015年第2四半期の累計売上高は596百万ドル(前年同期比+385百万ドル)
- ◆ 米国において、2型糖尿病市場で6%、内分泌医市場で13%の市場シェアを獲得
- ◆ 当社2015年度第1四半期のロイヤリティ収入は46億円



注意事項

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提をおいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がありますので、ご了承ください。